京城日報
朝刊
發行所 京城府中區太平通一丁目三十一番地 合資會社京城日報社

輸送決戰に晝夜を分たぬ船團を空から護衛する陸鷲＝西南太平洋上にて（春日同盟特派員撮影 陸軍省檢閲濟・電送）

平田中將委囑 在鄉軍人會副會長更迭

【東京電話】決戰下わが在鄉軍人は常に國家の干城となり國民の中堅たるの實をあげつゝあるが一日帝國在鄉軍人會總裁閑院元帥宮殿下には副會長中野直枝海軍中將に代り元横須賀鎭守府司令長官平田昇海軍中將を同會副會長に御委囑遊ばされた

平田中將略歷　東京出身五十九歲、明治四十年兵學校卒、那智艦長、佐世保海軍人事部長兼佐世保鎭守府人事長、侍從武官…

海鷲、敵補給企圖を痛打

巡艦一隻を大破

戰闘機 二機撃墜 驅艦一隻を炎上

【南太平洋方面〇〇基地一日同盟】ソロモン群島ベラベラ島、ビロアに對し敵米軍はますく増強補給せんと企圖してゐるが、その都度、わが地上部隊の抵抗とわが勇猛海鷲部隊の有效適切なる攻撃は敵に甚大なる損害を與へてゐる、すなはちわが海鷲部隊は八月卅日早朝戰爆連合の編隊を以て敵上陸地點附近の陣地を爆撃、二ケ所を炎上せしめ、全機歸還したが翌卅一日には敵が巡洋艦一隻、驅逐艦二隻、小型輸送船數隻をもつてビロア方面に補給をせんと行動中なることを發見、直ちにわが戰爆連合の大編隊は敵船上空に殺到した敵も戰闘機數十機をもつて挑戰して來たが、わが必殺の突撃戰で、その二機を叩き落し敵船團に爆撃を加へ、巡洋艦一隻を大破、驅逐艦一隻撃破炎上の戰果を擧げた、この日の戰闘においてわが方は自爆一機、未歸還二機の犠牲を出した

喰はずとも敵撃退

ニューギニヤ戰線 わが將兵奮迅

【ニューギニヤ戰線にて小野田同盟特派員一日發】總反攻を呼號する敵米英は多大の犠牲をも顧みず持前の物量力を傾けて過ぐる六月卅日南太平洋ソロモン群島の一角レンドバ島ならびにニューギニヤ島東北部の一地點ナツソウ灣に同時上陸して以來逐次その兵力を増強死物狂ひのあがきを見せてゐる我に數倍する敵米英を向うに廻しラエ、サラモア周邊に布陣する勇猛果敢な〇〇部隊は毫も怯むことなくかへつてよき敵ござんなれと瘴氣天地に充つ大自然の嶮を縱横にかけ廻りこれを克服して原始林を楯とし反擊する新鋭の敵米英を巧に飜弄しては徹底的な打擊を與へてゐるが、この勇猛な地上部隊に空から呼應、影の如くぴつたりよりそつてパプアの空を制壓する新鋭の陸鷲部隊のその後の奮戰敢闘の姿を綴らう

ラエ附近地上部隊

ニューギニヤの全戰線を通じて最大の苦しみは高温多濕と蟲のない原始林、加ふるに惡疫マラリヤ蚊が跳梁し、バナナやパパイヤなど…

泰軍事視察團長に勳章贈與

【東京電話】長き滯りでは目下來朝中の泰國軍事視察團長同國々防副大臣ピー・クリヤング・サツク・ピチツト陸軍中將が日泰攻守同盟締結に盡せる功績を思召され一日左の如く勳章贈與の御沙汰あらせられ午後陸軍省において傳達された

泰國々防副大臣陸軍中將 ピー・クリヤングサツク・ピチツト 贈與勳一等瑞寶章

敵機、南鳥島に來襲

身近に感得す、敵空襲

大本營發表（九月一日十八時十五分）本日未明敵機多數南鳥島に來襲、なほ敵は艦砲を以て陸上を砲撃せり

【東京電話】一日未明敵米機多數が數次にわたつて南鳥島に來襲、爆撃したが同時に敵艦艇も艦砲をもつてわが陸上施設を砲撃した、同島に對する敵機の攻撃は昨年三月四日に次いでこれで二度目であるが南鳥島はわが本州から東南約二千キロの距離にあり最近の爆撃機の速度をもつてすれば數時間にして敵機は本土に達し得るのであつて南太平洋ソロモン群島方面における航空殲滅戰と呼應して今やわが本土もまた敵機の本格的空襲を身近に感得しつゝあるのである

南鳥島

南鳥島は本州の東南方約二千キロ、小笠原島の東方約一千キロ、太平洋上の北緯二十四度十四分、東經百五十四度十三キロ高さ五メートル以下の珊瑚島で現在は東京都下にある孤島で、元マルカス島と呼ばれてゐた無人島であつたが明治廿九年邦人水谷新六氏が最初に足跡を印して以來本邦領土と公布され小笠原島の所管となつた、周圍約…珊瑚島であり南岸には發見者の名に因み水谷集落がある、昭和十年の人口調査では住民は僅かに五名に過ぎなかつた

備へあれば憂なし

活かせ大震災の經驗

佐野中將談

【東京電話】頽勢挽回に必死の敵米英は、戰前口癖にしてゐた人道主義の假面をかなぐり捨てゝ樞軸國市民の大量殺戮を企圖する非道暴虐なる都市盲爆戰法に出るに至つた、ドイツハンブルク盲爆は實に敵米英の暴虐性を具現し、その盲爆作戰の第一歩であつたが、米英の戰爭指導者は日本を地球上より抹殺するとて日本本土空襲についても同樣手段に出づることを放言…

わが陸鷲ならでは見られぬ神技である、谷間、密林の傾斜に布陣する基地目がけて銃爆のスコールを見舞つた經驗をもたない陸軍飛行隊員は一人もゐない、また敵がひそかにかつて民間航空會社が使用してゐたバーゲン、ウイルヘルム、ベナベナ、カイナンツを結ぶ標高四千餘メートルの中央山脈中に急速にこれを擴張設定した〇ケ所の移動飛行場も逸早くこれを發見した陸鷲によつて叩きつぶされた

だが敵はこれにもこりず執拗に物資力を傾注して制空權を死守せんと反攻を空からも企てゝゐる、赫々の戰果を擧げてゐる空中勤務者たちの給與も地上部隊の將兵となんら變るところがない、基地に待つのは一日中汗の乾かぬ手拭ひや濕つた寢具とマラリヤ蚊だ、椰子の小屋にまどんではまたあすの戰果を胸に描きつゝ空の勇士たちは夢路を辿る

パプア制壓の陸翼

午前と午後で氣象の著しく異つた南濠パプアの空を縱横に天翔けて四、五千メートルの連山の連なる中山々脈を飛び越え一萬メートルも聳立する積亂雲をたくみに避けてわが陸鷲が日毎に擧げる戰果は多大のものがある、敵米英が數倍する毎にそのうちの何割かはわが陸鷲の餌食となり、また基地を一度發つた陸鷲はてぶらで歸ることは決してない、何かの戰果を土産に颯爽と降り立つてくるのだ

第一線ラエ、サラモア、ワウ周邊に出動の陸鷲は敵地上部隊の頭上低く急降下しては爆彈、銃擊の雨を降らせるのだ、これぞ…

試し、わが國土破壞の機を狙つてゐる、敵のわが本土空襲に對してはわれに萬全の備へあり、嚴たる皇軍の備へは敵に蠢動を許さないが、死物狂ひの敵は何時わが嚴戒の隙を潜つて來襲するやも知れずわれら銃後國民は國土防衛の鐵壁を愈々固めるとゝもに大正十二年の關東大震災における消火救護の貴い經驗を、けふの震災記念日に際して深く反省すべきである、震災記念日に當り防衛總參謀長佐野忠義中將は一日午前記者團と會見、南方第一線の體驗を交へて「必勝防衛の構へ」を語つた

言ふまでもなく防空の手段は積極と消極の二方法あり積極面は軍が擔任してゐる、すなはち防空飛行隊、對空部隊などがそれで飛來する敵機は一機も逃さずとの必滅の信念に燃えて日夜猛訓練を行つてゐるが、國民は最惡の場合を考へてすべての準備が必要である、消極的防空が充分出來てをれば空襲は決して怖るゝに足りない、南方戰線で連日連夜敵の編隊爆擊を受けてゐるが防空壕、消火器、住居の疎開などが出來てをれば損害は殆どないといつてよいほどだ、極端にいふと國民は戰場にゐると同樣の心構へであり、兵と同樣の氣持でをれば空襲は決して恐しくない

大編隊の盲爆を行はれる樣になつては大都市の人口疎散が必要である、人口分散に伴ひ空地を作り重要建築物などに對する掩護施設を充分にしたい、退避壕は直擊彈が命中しても大丈夫なものが最も必要であるが、資材難の折柄全部完全なものを求めることは無理な話で、直擊彈の命中公算は尠ないので退避壕は現在一般に指導されてゐるものでよい、戰線で經驗して伏せただけでも爆彈の被害を受けないしかし百キロ以上の爆彈に對しては伏せただけではどうしても駄目だ

爆彈の退避とゝもに味方の射ち出す高射砲、高射機關銃の破片の落下に注意しなければならない、これに對する防護は防空壕に掩蓋を施し三、四センチの土盛をすることが必要である、急の場合は戶板で蔽ひそのうへに布團を載せるなども一方法である、しかし高射砲、高射機關銃の破片落下の量は地域的に違ふからこの點よく研究する必要がある、さらに空襲時の退避は防空活動に任ずるものを殘し老人子供などは發令とゝもに早々退避し防空活動に任ずるものは敵機が自分に向つて四十五度の角度に見へた時機を逸せず退避するやうにすればよい、敵機が頭上に現はれた時はすでに爆彈の危險性は去つてゐる時で素早く出て防空活動に任ずべきである、最後に第一線でしみぐく經驗したことであるが、空襲警報解除直後の油斷は最も戒むべきである、夜間など殊に解除されたからとてすぐ燈を點けたり煙草を吸つたりしたゝめにこれが目標となつて熾烈な爆擊を受け多大の損害を生じた例は多い

今里少將に功三級

優賞の榮、百七十一柱

大東亞戰爭死歿者 海軍側論功行賞

海軍省公表（九月二日）午前零時　本日大東亞戰爭海軍戰歿將士に對し論功行賞の御沙汰を拜したり、今回恩命に浴したるものは昭和十六年十二月より昭和十八年三月までの間において勇戰戰死せる將兵の一部にしてうち殊勳甲として優賞せられたるは海軍少將今里博以下百七十一名なり

【東京電話】畏き邊りでは二日大東亞戰爭勃發以來海上各方面の戰線において活躍し名譽の戰死を遂げた海軍將士に對し第十六回大東亞戰爭死歿者論功行賞（海軍關係第八回）の御沙汰あらせられ、この旨同日午前零時賞勳局ならびに海軍省よりそれぐく公表された今回優渥なる行賞の恩命を拜した勇士は大東亞戰爭の緖戰たる昭和十六年十二月から本年三月までマライ沖海戰をはじめアンボン攻略戰、珊瑚海々戰、ダツチハーバー強襲、さらにアリューシャン方面ソロモン群島方面の各海域に勇戰奮闘赫々たる偉功を樹て遂に水漬く屍と戰死した將兵の一部でありそのうち武功拔群にして殊勳甲の優賞を賜つたものは開戰劈頭より海上部隊指揮官として太平洋方面の各作戰に參加し赫々の武勳を樹て印度洋方面で壯烈な戰死を遂げた今里博海軍少將以下實に百七十一名の多きに及んでゐる

殊勳甲

少將 今里博 長崎

功三旭二 少將 安武央郎 佐賀

功三旭二 同 大佐 戶上一郎 鹿島
同 同 石川信雄 德山
同 中佐 上野利武 鹿兒
同 同 寺内三郎 栃木
同 小綬 少佐 友田勇 福岡
功四旭四 …

△横鎭關係

功四旭六 飛特少尉 佐藤忠司 宮城
功五同 同 川合平八 群馬
同 旭七 同 上野貫 栃木
同 旭六 飛曹長 山村孜 靜岡
同 同 同 穗坂久雄 神奈
同 同 同 渡邊正作 東京
同 同 同 木村高治 栃木
同 同 同 金野正人 岩手
同 同 同 佐瀬圭三 栃木
同 同 同 及川正雄 岩手
同 同 同 大畠寅平 群馬
同 旭七 同 小川勝巳 秋田
同 同 同 河原國守 宇都
同 同 同 神戶傳 靜岡
同 同 同 佐藤喜久蔵 仙台
同 同 同 吉江一彦 長野
同 同 同 小川金之助 東京
同 旭六 監曹長 小磯仁平 木更津
同 旭七 同 飯田康太郎 靜岡

△舞鎭關係

功四旭五 飛特中尉 佐治正一 滋賀
功四旭六 飛曹長 村上信夫 石川
同 旭七 同 豐島爲吉 新潟
同 同 同 京井潤吉 富山
同 同 同 島田忠幸 山形
同 旭六 整曹長 五十嵐三之 新潟
同 同 同 …

同 旭四 豫備中佐 久下増助 埼玉
同 旭五 少佐 西條正明 德島
功五旭四 同 寺下清久 吳市
同 同 同 芦野正一 山形
同 同 同 下村安之助 京都
同 同 同 中野勳 神奈
同 旭五 同 岩佐文明 德島
同 同 同 飯塚德 栃木
功五旭五 少佐 三浦憲三 鹿島
同 同 同 松浦秀人 岡山
同 同 同 浦田淸之祐 富山
同 同 同 横尾勝之 佐賀
同 同 同 荻原正五 埼玉
同 同 同 玉神清 長崎
同 同 同 尾崎巖一 高知
同 小綬 機關少佐 武藤岩吉 長崎
同 旭四 同 藤井忠次郎 東京
同 旭五 同 繁田實成 鹿兒
同 同 同 大能勝三 岐阜
同 同 造兵少佐 松田重雄 靜岡
同 同 造船少佐 舟羽口一夫 石川
同 旭四 軍醫少佐 岡本武臣 京都
同 旭五 同 古川鉾一 福島
同 同 後機少佐 友成久三郎 神戶
同 同 同 岡村耕次 東京
同 同 同 堀内晉一 山梨

勝利の爲の金屬回收

社說

戰爭には斷じて勝たねばならぬ。皇紀二千六百餘年、その寸土をも外敵に蹂されたことのない光輝ある歷史を繼承した榮譽ある國民としての我々は、高き誇りをそのまゝ子孫に渡さねばならない。だが、敵と雖も最後の勝利をめざし、かつそれを呼號して猛烈なる反攻態勢を執つてゐるのを忘れることは出來ぬ。前線に於て苛烈なる決戰が繰返されるのは、勝利への鬪魂が火を發して相搏つのであるのを思ふとき、銃後もまた負ふべき多くの任務を自覺し、その爲に然焦をさへ感ずるのであるが、任務の一つを果す方法として〝金屬特別回收令〟に應へる道がある

この回收令は九月一日から實施され、從來の如く〝街の金屬〟たる各家庭の金屬品を回收するにとゞまらず、戰利品、記念保存物、橋梁の欄干、競技場その他これに類する施設の上屋、スタンド、五階以下の昇降機など、軍において保存を特に希望せぬもの、教育上絶對に必要としないものは回收することになつた。金屬は、彈丸、砲彈、爆彈となつて戰ひ、軍艦、飛行機となつて戰ひ、兵器を作る機械となり、兵を、兵器を輸送するものとなつて戰ふ。してみれば金屬を死藏するとは優秀なる兵を戰地に送らずに置くのと等しく、勝つ爲に全力を傾けてゐることにならぬのである。個人、各家庭、團體、會社、學校のわかちなく、死藏せるものは勿論祖先から傳はる物も、愛玩の物も、或ひは日常生活に必要と感ぜられる程度の物も、これを速かに供出して、人類生活に於てこれを最後と信ぜられる戰爭に役立て、心なき金屬にも武勳をたてしめ以て皇軍の勝利を一日も早からしめるべく協力しなければならない。繰返していふ、戰爭には勝たねばならぬ。勝つ以外に皇國の正義と愛とを世界に顯現する道はないのでありその爲には金屬回收が何より必要なのである。

重要物資輸送へ協力

總力聯盟の〝九月の誓ひ〟の一つとして、重要物資輸送に協力することがあげられてゐる。回收した金屬を、その必要なる場所に集める爲にも、輸送力は必要であり、兵員を、武器兵器を、糧食を第一線に送る爲にも輸送力は何より必要である。してみれば、一般國民がこれに協力することは當然であるが…

東條首相 バー・モウ博士 交驩放送

【東京電話】バー・モウビルマ國五時外相官邸にスターマ獨大使の…

消息

◇松本正太郎氏（元山地方遞信局工務課長）新任挨拶のため一日來社

頼みは中旬迄の雨
稻作に「土瓶水」でも効果頗る大

金屬戰力の增强へ
施設及び回收物資指定

狙ひは生産の增强
特價報奬制度適用業種決定

…その他今後漸次その適用範圍を擴大する方針であり右の如き價格政策の新構想がいよいよ實施の軌道に乘つたことは決戰下喫緊の要請たる戰力物資の迅速多量生産の完遂に資するところ極めて多大とせられ、その效果を期待される

泰駐日大使館附武官任命

【バンコツク卅一日同盟】泰國政府は八月卅一日附をもつてダムリ・コラキツト・ピーサン陸軍少將およびコンシアカス空軍中佐を駐日大使館附陸軍武官および同大使館附空軍武官にそれぞれ任命せる旨卅一日發表した

先づ技術に習熟
杉村マグネ協力委員長觀察談

…な期待を掛けられてゐる、今回は東洋金屬、理研、三菱マグネの三工場を視たが技術的に何れも特に懸隔といふものは認められない、たゞ朝鮮のマグネ工場は何れも歷史が淺いので共通的に固まつてゐないと云へるだらう、それだけに技術者、勞務者ともに未熟な點もあり、之を出來るだけ早く習熟させる措置が必要である、原料を苦汁から鑛石へ轉換させるといふ問題については苦汁の供給と睨み合せて考慮すべきだらう、何れにしても苦汁一本槍でゆくといふことは望ましくないことである

勞務の現況と仕奉隊 座談會(上)
國體の本義を體得
職場に於ける軍隊組織

ふ

記者　組織機構についてもう少し詳しくお話願ひたい

中山聯盟企畫課長　大體の組織としては職に工場とか鑛山のみでなく、會社、銀行、其他各種聯盟の全職に亘つて仕奉の精神を根幹とした隊組織を作るどいふことである、取敢ず工場鑛山に作つたわけです、これに引續いて他の殘りの聯盟にもこの精神を及ぼして行きたい、それで大體の趣旨は職域に於ける從來の愛國班といふものは、實際にその職場活動に密着したぴつたりした働きをしてをらんので、これをやめて仕奉隊といふものを以て管へたわけである、隊の構成を申しますと、基本の編成として職場そのもの、段階に即應するやうな編隊を作り、さうしてこれに靑年、壯年、婦女子といふやうな年齡別、性別に依る編隊をこれに配合してそれを更に大隊、中隊、小隊、分隊といふやうな軍隊的組織に編成してその指導者には、軍に從來のやうに關係とかいふやうなものに拘はらず飽までも本當に指導力と實踐力に富んだ人を人物本位に銓衡してこれに當らせ錬成の徹底を期することに致したい

堂本本府國民總力課長　總督府と致しましても仕奉隊の今後に就ては大きな關心と期待をもつてをる、それで勤勞管理の强化、勞務管理の徹底といふ方の面と、それから聯盟に於いて國民運動を眞に戰時態勢に即應するやうに强化するといふこの二つの面が融合して渾然とした形で出現したものが仕奉隊であると思ふ、この仕奉隊が生れるにつき聯盟だけでなく總督府としても全面的に協力しまして、具體的に申しますと本府で作つてをりますところの國民總力運動の連絡委員會の最高機關があるがそこで總督閣下並に政務總監閣下の御臨席の下に色々討議しましてこれで行かうといふことになつたのであり非常に練りに練つた案がここに具體化されたわけである　從つてこれに關しては重大な期待をかけてをるのであるが、さういふ内部の事情がよく解つてゐない關係上仕奉隊の例にとれば、どうも名前が一寸解り難いといふやうなことを言ふ人も一部にはあるが、仕奉といふ文字は初めてであり私共も初めはさういふ感じがしたが、段々仕奉の意味をたづねると、非常に含蓄の深い今まで無かつた淸新な概念を含んだ言葉で先程[illegible]さんからお話がありました天皇陛下に歸一し奉るといふ道義朝鮮確立の根本的な基礎的な而も一番大事な事柄、さういふものを表はす言葉として、承はれば祝詞とか宣命とかいふやうな我が國古來の大和言葉の中にも根據を有するといふ深遠な意味のある事柄であり、當時も色々議論があつたが慣れると非常に含蓄があつて現に仕奉といふ文字は相當我々の親しみ易い言葉になつてゐるのである　今後にこれが健全な發達に依り一面に於て道義朝鮮の確立、國體の本義徹底に甚大なる効果を齎し、他面に於ては刻下の緊急事である勤勞精神の昂揚と戰力增强に寄與するといふことが望ましいと思ひ、その點を私は本府の國民總力課長として特に大きな期待を持つてをる

片岡鐘紡出張所長　經營者側の一人として私は非常に結構だと思ふ、實際に即して職場といふものに重點を置かれた點が非常にいゝと思ふ、もう少し詳しく知りたい(續く)

寫眞は座談會(右より左へ)堂本課長、鄭牛部長、橋本大佐、佐藤氏、片岡氏、(二人置いて)中山課長、林課長、主催者側二人

林業開發臨時總會

朝鮮林業開發は一日午後京城銀行集會所に臨時株主總會を開催、監事韓相龍、賀田直治兩監事任期滿了につき改選の件を附議した結果韓相龍氏は再選、前理事小林誠一郎氏が選任された

軍事
砲兵の火力 戰局を支配

…分野で、火砲の改良と射擊術の進歩によつて砲兵の存在が益々重要視されつつある、第一次世界大戰で砲兵の射擊距離、射擊範圍、發射速度は非常に發達し、射擊方向が迅速になつたために、砲兵掩護の下に敵陣に肉薄する歩兵の戰鬪も、隨時に思ふまゝに進擊することが容易になつた、併しあまり近い敵には充分の威力が發揮出來ぬ間に敵歩兵や騎兵の襲擊を受ける心配もあつたが、近頃では砲彈の技術的進歩がこの缺點を補つて、歩兵部隊に掩護された砲兵は如何なる堅固な敵陣地でも正確な射擊法で一發のもとに壓摧して了ふの威力を發揮する

發射までの苦心

射擊術の進歩しない頃の砲兵戰は、敵陣地が直接見える高台に砲を据付けて擊つ『直接照準』による砲擊法だつたが、兵器の長足な進歩によつて、敵に見付けられたら、集中砲擊や飛行機などで攻擊されるから、敵に發見されない場所を選んで放列線(大砲を置く位置)を決めなくてはならない、そのために指揮官は放列線を離れた遠い場所にゐて、砲擊目標と觀測所の位置を測定し、指揮官が、どの角度で、距離をどの位にして擊てと命令する、だから敵を擊つ砲兵は敵陣を見ないで、指揮官の命令通りの角度で擊ち出すわけだから、第一發を敵にお見舞ひするまでには、潛望式經緯儀、隙針儀、測遠儀、測角儀、地上標定儀、射距離板、方向板、卷尺、標尺、三角分度器、計算尺などが使用される之等の精密機械で算出された目標も、天候や大砲の癖とか、砲彈の性能によつて變ふから、第一發目で目標物に當てることはなかなか難しい、指揮官は第一發を打たせて、二發、三發と角度を換へて打たせ、目標物に命中した時、初めてそのまゝの角度で一齊集中射擊を命じてゐるが、これを効力射と云ひ、初めの射擊を試射といつてゐる、正確な測定を分秒を爭つてなしとげ、速かに命中させるために砲兵は凡ゆる努力を拂つてゐる

集中火力に重點

歩兵の火力裝備が增大され、砲兵の掩護がなくても相當大きな戰鬪が出來るやうになつてからの砲兵は、敵に向つては總ての戰鬪用物を破壞する強い火力を備へることに主力が注がれることになり、各國とも一發のもとに敵を粉碎し、移動も容易に出來るやうな研究が主になつた、その結果今次大戰でドイツがフランスを降伏させるのに大いに役立つた列車砲の活躍などが目立つてゐる大砲の口徑も大きくなり、着彈距離もわれわれの想像以上に遠くまで伸びるやうになつて來た

電氣事業の統合
本月中に一切を完了

半島の電力統制は受命會社たる五社(江界、漢江、南水、北水、朝電)に對し過般總督府より母體會社朝鮮電業への合併若くは設備資産の讓渡命令が發せられ當該各社ではそれぞれ八月末臨時總會を開いてこれを承認、目下電業と各社間に資産評價に關する折衝が進められてゐるが、兩者間の商談が妥協點に達すれば本月中旬頃開會の評價委員會に附議決定をみるはずである、若し解決困難の場合は朝鮮總督の裁定を仰ぎ同樣評價委員會にかけられる筈であり、何れにしても本月中に開かれる評價委員會を最後として電氣事業統合は一切の事務手續を完了する、而して電業と被讓渡各社との間における評價査定については餘程困難があることは想像に難くないが、あまりに秋霜烈日的態度を持することはあらゆる意味において諸種の弊害と支障を誘發する原因ともなり、殊に焦眉の急務たる電源開發工事にも影響を來すものとして電業としてもある程度政治的措置による解決策もまた止むを得ぬところとしてゐるやうであるから當該各社間における互讓的會商の進行により圓滑に妥結點に到達するものと豫想される

買收四社の評價率
讓渡金は電業社債

電力統制買收四社に對する資産評價は着々進行中であるが、大體各社に對する評價率は拂込資本金に對し左記程度の切下が行はれるものと推測され讓渡金の支拂は政府保證利率四分二厘の電業社債をもつて交付される筈である

▲江界水力　五分切下(拂込資本金七千五百萬圓)
▲南鮮水力　一割切下(拂込資本金二千萬圓)
▲朝鮮電力　一割五分切下(拂込資本金二千二百五十萬圓)
▲漢江水力　一割切下(拂込資本金一千二百五十萬圓)

金聯設立滿十周年
有價證券二億圓を保有

朝鮮金融組合聯合會では卅一日をもつて設立滿十周年を迎へたがこの間における同聯合會飛躍の跡を觀れば大體次の通りである

即ち昭和八年八月卅一日當時の各道金融組合聯合會、朝鮮金融組合協會、金融組合中央金庫課の三團體を統合して新發足した業績は當時と十年後七月末現在の比較は預り金が實に八倍增の四億一千六百萬圓、借入金約二倍半增の六千二百萬圓、貸出は一億二千二百卅萬圓と二倍半の增、預ケ金は八十五萬圓が五千九百萬圓と約七十倍に達したほか同會設立當時全然所有せざりし有價證券は三億圓を保有してゐる、而してこの間に金聯は(一)金融部門の事業を舉げて重點的に力行し時局の要請に應じ金利の大巾式下げを數回に亘り實施し時に食糧增産上最も要請される自作農創定事業に資牛購入、高利債整理、養豚、農機具購入資金の融通、國民貯蓄の奬勵などに力を注ぎ傘下金組をして常に割當目標額達成をなさしめ、もつて彪大なる戰費の調達、生産資金の充實、國債消化、浮動購買力の抑制に努力し(二)事業部門にありては政府の物動計畫、經濟統制方針に基き他の農村團體と協力糧穀その他の供出に力を注ぎ(三)總力結集の手段として昭和十五年十二月職員共濟金の創設を行ひ、更に今回同會十周年記念として得た廿萬圓をもつて育英事業を創設するなどその業績は極めて大なるものがある

富永新會長初出勤

松本誠氏の後を承けて第三代目の朝鮮金融組合聯合會長に就任した前朝鮮開拓社長富永文一氏は一日午前十時、同會全理事と共に先づ朝鮮神宮に參拜、就任奉告の後初出勤、全職員に對し訓示の後總督府はじめ關係方面を歷訪就任の挨拶を行つた

證券市況(一日後場)

朝取長期 銘柄	當引	中引	先引
高周波	[illegible]	[illegible]	[illegible]
龍工新	[illegible]	[illegible]	[illegible]
遞仙	[illegible]	[illegible]	[illegible]
小林	[illegible]	[illegible]	[illegible]
鐘新	[illegible]	[illegible]	[illegible]
マグネ	[illegible]	[illegible]	[illegible]
三菱重	[illegible]	[illegible]	[illegible]

大阪長期・東京長期 [illegible]

隨想錄

公設市場へも、商店街へも遠い高台の住宅地へ、魚屋、八百屋が廻つて來るが、きまつた顧客以外には賣りたがらない▲しかも、目星しい品は隱して、特別な家へ持込むとその家では値段と質におかまひなく、いくらでも買ひ取つてくれるのだといふ。自然〃値が高くて嫌なら買はんで下さい〃と商人の鼻息が荒いさうだ▲錢金がふんだんにあつて、糸目をつけずに買へたらいゝ氣持ちだらうが、それでは戰時下の食生活において、二重の罪惡を積んでゐることになるのだ。卽ち一には物の偏在、二には闇値の横行である▲皆が自肅して、公定價格以外のものを買はぬやう、無闇と買占めぬやうにしてくれたら、闇値はなくなり、同時に、全體の口へ安いものが公平に行き渡るのだ▲物が自由に手に入り、いくらでもある時には、その品物の値段をせり上げたり、買占めたりされても、他の物で間に合ふが今はそんな譯には行かない▲同じ銃後を護る身だと考へて我身の慾だけを振り廻さぬやうにして貰ひたい。それは一般國民のためばかりでなく、食生活の圓滑化に骨を折つてくれてゐる當局への協力にもなることだ▲皆がモンペを着けてゐるところへ、振袖や訪問着の服で出たら恥をかくから、それはしないが、闇値で買占めるのは、內緒で出來るので、案外平氣でやる傾向がありはしないか▲これこそ最もつゝしむべきであり、つゝしむことによつて食生活を立て直し、勝ち拔く態勢をこゝでも崩さないものとすべきである。

我が家の寶も車に積んだ
金屬回收運動に龍山區が先陣

家庭に眠る最後の一片の金屬まで供出して一つでも多くの兵器を前線に送り、決戰を勝ち扱かねばならないと龍山區役所ではかねて管内各町聯盟に檄を飛ばして更に金屬回收運動を開始してゐたが、この運動に呼應して各町愛國班員は熱烈な愛國心を吐露し〝國敗れて何の家寶ぞ〟と先祖傳來の佛具、佛像からストーブ、火鉢、眞鍮食器など生活必需品まで一點の惜しげもなく供出

一日には元町一、二、三町會をはじめ十町會がこれら赤誠こもる金屬を車に積んで龍山區役所に持ち込み〝米英屠る兵器に役立てゝ下さい〟と福島區長に軍へ献納方を依頼した

各町會の涙ぐましい熱誠に感激した龍山區役所では集つた金屬献納品を取りまとめて佛具佛像の供養式を近く執行したのち、朝鮮軍愛國部へ献納の手續をとる、なほ同區役所へ一日まで金屬献納品を寄せて來た町會は次の通り

三坂通一、二、六町會▲漢江通一東町會、漢江通二北町會▲西界町▲元町一南北町會▲元町二三町會▲榮町、錦町會▲梨泰院町會【寫眞＝龍山區役所に積まれた金屬献納品】

反當り〝三百貫〟
富川郡の堆肥增産

【素砂】富川郡では食糧增産の鍵は自給肥料の素堆肥反當三百貫製造し自然の凡ゆる悪條件を克服して邁進してゐるがこれが生產期間も後一月とないので一日からは同田郡守を初め竹城勸業、伊藤內務課長が首班となつて堆肥草刈取督勵班を組織、素砂邑を初め陸地四ケ面、島嶼一ケ面へ一齊督勵を開始一日は郡守引率の督勵部隊が素砂にきたり邑職員を總動員各部落へ激勵と勸說の行脚を行つたが、これからも向う一週間各邑面へ督勵行をやり前例のない天候の悪條件を克服、目標達成へ倒れてのち已むの氣概で邁進することゝなつた

區行改を改善
各區總務課長の打合せ

京城府では一日午後二時から府委員會室に古市府尹、千田府總務部長、濱田理事臨席、各區役所の總務課長の參集を求めて區行政の改善事務について種々打合を行ひ同四時半すぎ散會した

學校長招き・學校生徒の交通座談會
交通道義の

精神を昂揚し、交通事故防止に萬全を期すため、龍山署では三日午後一時から同署會議室に管內各學校長を招集し、交通座談會を開催する

博物學會例會

科學する秋にさきがけて朝鮮博物學會例會は京城医の會と合同で四日午後三時半から城大醫學部第二講義室に開催『鹽の不穩性』に就て梅谷與七郎氏の講演がある

壯丁機甲訓練

朝鮮機械化國防協會では第三回京城府壯丁機甲訓練を一日から五日間毎日午前八時半より午後五時まで、府內踏十里、同協會中央機甲訓練所で橫大路教官の指導の下に擧行、明日の强兵を育てることになつた

決戰だ目覺めよ有閑人
京城に遊ぶ家庭が二萬三千戶

京城府では決戰生活の進展しに資するため府內における半島人有閑世帶の調査を行つて來たが、本年四月現在の戶別税賦課額調書による地主世帶、無職世帶と認められるものがこのたび次のやうに判明した

有閑總世帶主數は二萬三千五百十九名で半島人戶別税賦課人員十萬一千八百十二の二割二分に相當し、區別に見ると鍾路區三割四分、西大門區二割五分、これに次いで東大門、城東、中區、龍山の各區の順である、業態別では無職が最も多く一萬八千九百卅三、地主がこれに次ぎ二千三百四十七となつてをり、有閑者卽無職者の一面を如實に物語つてゐる、これを資本標準について見ると五百圓以下では戶別税賦課人員中有閑者數は二割であるが漸次上昇するにつれて有閑者率も增加し五千圓以下では四割三分、一萬圓以下では五割四分、一萬五千圓以下では七割六割一分、五萬圓以下では八割二分となり十萬圓以下では九割に達してゐる、これで人的資源拂底が叫ばれてゐる反面富裕階級に有閑人が如何に多いかを知るわけである

よくぞ向上した
小磯總督〝書道展〟に讚辭

ウム、數年來進步したね、殊に行書と草書は……と大東亞書道展覽會場の日本代表作品の前で小磯總督は目をほそめる―書道で國威を宣揚し戰力を增强するとともに大東亞文化建設に邁進しようと大日本書道報國會では日、滿、華の名士と書道大家の雄渾な或は佳麗な名筆百五十點で先月初旬から十一月中旬まで內地、朝鮮、滿洲、中華の各都市で大東亞書道展覽會を開催、京城では八月卅一日から三日間總督府、朝鮮軍司令部、國民總力朝鮮聯盟の後援を得て總督府美術館で一般に展示、府民に多大の感銘を與へてゐるが

一日午後一時、小磯總督は井原軍參謀長長屋軍報道部長、小林秘書官を帶同して來場、柳田日本書道報國會常務の案內でまづ日本代表作品六十點を皮切りに滿洲作品、中華作品の順に百五十點を丹念に見、仔細に訊ね、なほ日本書道近年の目覺ましい向上進步に讚辭をのこして同一時四十分すぎ會場をあとにした【寫眞＝展覽會場における小磯總督】

永登浦朔日會例會

永登浦朔日會では今月の例會を一日午後二時から警防會館で開催、瀧口會長（署長）の挨拶があつて朝長商議主事から事務管理についての說明があり、各係主任から所管事項を指示したのち懇談に入り、防空、防諜について忌憚なき意見を交換、四時過ぎ散會した

銃後防火に新たな決意
きのふ博文寺で震災大法要

きのふ一日は關東大震災廿一周忌思ひ出深き震火の災害も今日の防空防火體勢の確立をもつてしたならばと銃後鐵桶の構へに一段の決意を迫る、肉身血緣を業火に奪はれた一瞬午前十一時五十八分を期し府內奬忠壇博文寺では京城府主催大震災追悼法要を執行、總督府關係職員を初め在城會員百名の參列あり、太鼓の音と共に狄野導師以下僧侶入場定刻總員起立の上默禱を捧げ佛前の法燈ゆらぐ中に嚴肅な導師の香讀は誦され終つて松本會長の挨拶、衆僧の讀經、遺族の燒香をもつて午後一時滯りなく終了した【寫眞＝博文寺の震災追悼法要】

競ふ防火優秀班
十月に各區對抗注水會開く

決戰下、防空、防火の重要性が日增しに昂まるとき、京城府では府民の注水技能をみがき防火の完璧を期するため廿日に注水競技會を催すことになつた

競技種目は水平注水と高所注水の二種目で同競技は豫選と決勝戰にわかれてゐる、豫選は九月廿日にまづ各組毎に組內愛國班全部に亘り實施し優秀な一ケ班を選拔し、これを町會聯盟で更に選拔、最も優秀なもの一ケ班を選出する、引續いて同日各區役所を單位にして更に優秀班一班を選出するが中區、鍾路區、西大門區に限り優秀班二班を選出しいよいよ十月上旬に決勝戰を行ひ天晴れ府內の最優秀班を決定する

一時滯在者の糧穀
所要量一時に配給

京城府內に一時滯在する軍人、學生、生徒に對する糧穀特配の萬全を期する朗報――所屬部隊または所屬學校の休暇證若くは旅行證明を有するもの、または旅行證明なくともこれを立證するに足る軍人に對して一度に五日分づつ糧穀を特配した京城府では、時局の要請によつて自今府內到着の日から逃去の期間まで所要量を一時に配給する、希望者は從前通り一時滯在者米穀特別申請書に旅行證明書を添へて愛國班長のみの證明印を得て區役所へ提出すればよい

國語講習會
永登浦隣保館で初の修了式

國語全解運動が全鮮津々浦々に展開され、その常用は目睫の急務となつてゐるので永登浦隣保館では先づ婦女子の未解者を一掃し國語を通じて日本精神を把握させ、健兵の母として申分ない婦道を磨き上げようと六月十五日から國語講習會を開き十五歲から卅五、六歲までの婦女子四十二名に國語をみつちり敎へ込んだところ僅か二ケ月餘りで過半數が日常會話が出來るやうに上達して來たので其の第一回修了式を一日午後二時から同館講堂で瀧澤永登浦區長はじめ來客多數出席の下に盛大に行つたが皆勤者五名、優等生六名にそれぞれ賞品を授與した

因みに第二回の講習は十五日から開講する

誠こめて慰問袋
南方戰線へどつさり送らう

【仁川】決死奮鬪する皇軍に銃後の香りがどつさりこもつた慰問袋を發送しませうと府軍人援護會では既報の如く各愛國班に飛檄して目下慰問袋を調製取纏め中であるが慰問袋はなるべく現品で、そして一箇につき必らず一通以上の慰問文を添付されるやうにと要望してゐる、尙慰問袋用布袋は町會を通じて配布することになつてをり九月十五日迄に最少限度四千百個を府內から發送の豫定

旭町一八三堀正江さん（三）が永年に亘る醫業を廢して銃後の決意を示し『これはほんのおしるしです』と金百圓を献金したほか次のやうに赤誠の恤兵献金が行はれた

四百圓中島長橋町六〇金光信輔、二百圓旭町一ノ三〇小川文三郞、百圓光照町一ノ二五六都卯之助、百圓本町二ノ三三原勤五十圓並木町七五高見滿美、卅圓磯町一ノ七〇上田忠男、卅圓黃金町五ノ一五一野口隆平、卅圓本町四ノ九六七大森賀吉、卅圓本町五一八井手キク、卅圓古市町四三ノ一八林末松、廿圓黃金町六ノ一八岩田甚九郎

本町署へ寄託献金

一日本町署を通じての献金は中區

鍾路署へ

一日鍾路署へ寄せられた献金は次の如し

九十五圓四十錢京城文化中學院職員生徒一同▲廿圓鍾路區、鍾路三ノ八牧村共榮氏▲廿圓鍾路區公平町二五瞬時年民▲八圓十錢鍾路區鍾路三ノ一二四清原萬稀氏

開城の献金

【開城】アツツ島玉碎部隊の感狀發表と山崎部隊長以下全將兵の進級發令は一億國民に更に深き感銘を與へたがその感銘の赤心を献金にこめて府內大和町千鶴敏氏は金百圓、南山町第一町會第六分區內の町民一同は金卅圓をそれぞれ府總力課を通じ献金した

貨車に刎ねらる

卅一日午後一時卅分ごろ龍山區漢江通三ノ二〇番地先道路を橫斷せんとした永登浦町三二二金田甚さん（二七）は漢江人道橋から疾走して來た一木組貨物自動車＝運轉手西大門區孔德町二二ノ三一朴容燮（二七）＝に刎ね飛ばされ左鎖骨を骨折、全治四週間の重傷を負つたが

この貨物自動車は急に右方に迂回停止したが前方から疾走して來た堀運送店貨物自動車＝運轉手吳順天（三七）＝と側面衝突して顚覆した、兩自動車とも運轉手は無事であつた

防空指導講習會

國民總力京城府聯盟では六日から十四日まで各區支部毎に防空指導者講習會を開催する

京城日報　夕刊
京城府中區太平通一丁目三十一番地
發行所　合資會社京城日報社
編輯兼發行人　高宮太平
印刷人 [illegible]

増産、決戰に連る
戰ひ拔け鑛山戰士
小磯總督の激勵、けさ放送

重要鑛物増産強調運動は愈々一日巨大な第一歩を踏み出し、全鮮の鑛山産業戰士に對し [illegible] 小磯總督は [illegible] 協力を要望すべく [illegible] 大衆に呼びかけた [illegible]

增産で覆滅せよ
執拗喰ひ下る敵戰意

[illegible]

＝總督放送要旨＝

[illegible]

……居るに拘らず、彼等は飛行機、戰艦その他科學兵器、彈藥等、數量の多きを恃んで何處までも機械力で喰ひ下るといふ戰法をとつて居るのでありますから我が國民は能く此點を認識して大いに覺悟する所がなければなりません、即ちこの戰爭は武器及び軍需品の巨大なる消耗を以て特徵としてゐるが故に我れは銃劍の尖端に活動する皇軍獨特の大和魂に加ふるに、更に彼等に劣らざる武器、軍需品の生産力を增大して以て彼等の反攻を徹……

任觀念の有無強弱から生ずるのであります、而して平時の場合は兎も角として、國民各自が國家に對して悉く戰爭遂行の仕事を分擔しつゝある現狀に於ては、この責任觀念なるものゝ强弱が特に重大なる結果を齎すことは申す迄もありますまい、皇軍が金甌として無比の精强を示すのは將兵悉く一死を賭けてその責任を遂行するからであります、銃後の生産戰に於ても

部門であることは說明の要がありません、殊に鐵を初め十六種類に亘る重要鑛物中にはわが朝鮮の擔當する生産が全國に對し非常に高い割合を占むるものが多いのであつて、今回の運動に於て相當大きな增産目標を決定せられたることも、國家がいかに我が朝鮮の鑛業に强き期待を有するかを物語るものであります、斯くてこそこれ等の鑛山に從事する諸君としては獻

【寫眞は放送する小磯總督】

……報國の感激も大である筈である……國家の期待、戰局の要請に……職域の尊き任務を果さんと……る責任感が惻々として身に迫る……のあるを痛察致すのであります……くば此の感激と責任感とを不……に發揮しつゝ生産戰に於ける光ある職果の獲得に力められたい、……上は司令官より下は一兵……

に至るまで整然たる秩序の下に各員その責任の立場を死守すると同様な日本人的責任觀念が諸君の職場に渉り渡らんことを期待致すのであります

重要產業は今や戰闘團體

第三に職域の上下を通じて溫かき親和を保つべきことに就て申し述べます、親しみ和し力を協すといふことが人としていかなる場合にも必要であることは勿論ですが、此の心掛は特に多數の人々が一定の共同目標の下に仕事を進める時に最も大切であります、之を我國軍隊の實際に就て申せば上下を貫いて流れ合つて居る『和』の心ががつちりと一億團結の楔となつて居り一人と雖も全體から遊離して我が儘勝手な行動をとる者がありません、それと申すも軍隊は目的を同じうする者の家族的なる組織體であつて戰友同志の間を結ぶ溫純なる愛情が肉親の兄弟にも劣らないものであるだけでなく分隊長、小隊長などは平生その部下の兵達個々の境遇にまで溫かい關心を持ち、父兄と同樣の心持をもつて兵の小さな心配事の一つすらさを除いてやつて御

奉公が出來る樣にと導くのであります、是れ巧まずして部下の心を掌握するものであつて戰場に臨み兵の總てが指揮者と一體となつて一身を國家に献げ盡す心境は此の溫かき親和の雰圍氣中に於て培はれるのであります固より軍隊はそれ自身高き道義精神を備へ、皇國の道を實踐する團體であるによつて自ら斯の如き美はしき傳統が培はれるものであるが、併し乍ら今日の重要產業はその性格に於て既に營利企業たるの立場を離れ、軍隊と異る所なき戰闘組織の團體となつて參つたのであります先般總力運動の單位組織に仕奉隊といふ名が冠せられ、この職域に働く人々は恰も軍隊に於けると同じく高き道義心によつて大君の大御前に仕へ奉るといふ建前をとるに至つたのであります、故

に必然諸君の職場にはこのはつきりした共同目的、共同意識を中心として、上下左右の間に軍隊にも劣らざる親和、協力の精神が湧き出で、共々にいかなる困難をも突破するといふ美はしい氣風が作興されなければなりません、即ち指揮の立場にある幹部諸君に於ては前に述べたが如く巧まずして部下の心を掌握するといふ心掛が必要であります、これをなすは唯だ一つの誠心であり、率先垂範による陣頭指揮固より必要ではあるが是れ畢竟誠を盡すの手段方法でありまず又勞務者諸君は職場の戰友と相和して力を協せ、部隊長たる人人の心配苦勞を少しでも輕くするために些々たる不平不滿の如きは

自らこれを謹しんで成功と勝利の喜びを分つ日のために一心不亂に働き拔かねばなりません、これも亦唯一つ誠心によるのであります
以上本運動を貫くための心構へに就て申述べたのでありますが、鑛山の增産運動はこれ迄でも屢々行つたことであり、また今後も二ケ月を以て終りとする譯ではありません、併しながら今日より取掛かる運動はその名の如く『非常增產』を目ざすもの

であつて、戰局の現段階に呼應する所の敵米英との戰ひそのものであります、諸君が額に汗して掘り出す鑛物が、一噸多ければ一噸だけ直ちにそれが皇軍の戰力と化して敵軍擊摧の御用に立つといふ事實を深く省察し、よく健康に留意して能力の限りを盡し、以て仕奉隊員としての名譽を戰ひ取つて頂きたい、是れ本總督が衷心より諸君に求むる所であります

官民に希む

最後に重要鑛山戰士に非ざる一般官民に對して希望します、諸君も亦この決戰の時局下各々その職域に於て國家の要請する任務に服しつゝある人々でありますが、今回の如き非常增產の運動が全鮮の重要鑛山に亘つて行はるゝとの重大意義に就き十分の認識を持たると共に苟くも此の仕事に直接或は間接の關係を有する職域にある人々にあつては、進んで本運動の奏功に向つて分に應ずる協力支援を拂はれたいのであります、全鮮官民が齊しく熱意と期待とを重要鑛山の戰士に寄せつゝあることが明かになるならば、戰士諸君の闘志も責任感も一層强烈になる筈であります、特に鑛山の所在する地元の官民諸君に於て此の運動に對し最も積極的なる應援を致さんことを切望致す者であります

最後の勝利へ邁進
青木大東亞相在滿首腦者を激勵

【新京一日同盟】青木大東亞相は一日在滿特殊會社首腦との懇談の席上次の如き挨拶を行つた
私は先般南方諸地域を巡訪し、今回さらに支那、滿洲を訪問して共榮圈各地域における經濟建設ならびに對日協力の狀況を目擊し、さらに必勝の信念を强固にした次第であるが、なかんづく滿洲國建國十一年間の奮闘は今や立派に實を結び他の共榮圈の先驅國として大東亞戰爭遂行に絕大な貢獻を發揮してゐるのは衷心より感謝に堪へない、戰局の推移に伴ひ海運事業は

繼化し、これとともに陸運轉嫁による大陸物資に對する期待はいよいよ强烈なものとなり、滿洲國に關しては地理上輸送上の關係より重要物資とくに食糧、鐵鋼など戰力增强に直接關係のあるものにつぃては異常なる期待がかけられてゐるのであつて、これら對日供給物資の確保については格段の努力をお願ひ致すとともにわが國としても滿洲の民生安定、生産力の擴充などに必要なる物資については何んとかして御期待に副ひたい覺悟である、かくして日滿國交はいよいよその協力態勢を强化し、もつて相共に最後の勝利に邁進致したいと考へてゐるのである

一時間に亘り
張總理と懇談

【新京卅一日同盟】青木大東亞相は卅一日午後二時五十分今吉滿洲事務局長などの隨員を帶同、國務院を訪問、張國務總理と決戰段階に處する日滿關係の强化に關して隔意なき懇談を遂げ、更に國務院會議室において軍事、外交、司法文教、興農、經濟、交通の各部次長と當面の戰力增强の諸問題に關し約一時間にわたつて具體的意見の交換を行ひ、ついで同四時十五分〇〇部隊を訪問白衣の勇士に對し懇ろな慰問の言葉を述べたのち宿舍ヤマトホテルに歸つた、午後六時からは軍司令官官邸における梅津關東軍司令官の招宴に臨んだ【寫眞】青木大東亞相、張總理訪問

忽ち敵廿機擊墜
ブーゲンビル島　五十機を海鷲邀擊

【南太平洋〇〇基地卅一日同盟】ソロモン群島方面のわが前進基地に對し反攻を試みる敵は卅日午後ブーゲンビル島東端方面に戰爆連合約五十機以上の編隊をもつて來襲したが、わが海軍戰闘機隊は直ちにこれを邀擊、熾烈な空中戰を交へ、コンソリデーテット24爆擊機およびベルP39、ボートシコルスキーF4U戰闘機廿機を擊墜、他を擊破、擊退した、わが方にこの戰闘で二機を失つた

敵機二機を屠る
マイコールでも邀擊

【南太平洋〇〇基地卅一日同盟】ラバウル東北方ニューアイルランド島マイコールに對し卅日午後敵双發戰闘機六機來襲し、直ちにわが邀擊戰闘機は二機を擊墜、一機を發火炎上せしめた

英艦隊に命中彈
獨長距離砲陣一齊に猛射

【ベルリン卅一日同盟】ドイツ軍當局發表＝英艦隊はメッシナ海峽のイタリア領に接近し海岸に向けて艦砲射擊を加へたが、ドイツ長距離砲陣は一齊に砲門を開いて猛射を加へ數艦に命中彈を浴びせたが英國艦隊は煙幕を張つて遁走したといはれる

伊本土上陸
英軍の企圖粉碎

【ベルリン卅一日同盟】ドイツ軍當局は卅日正午次の通り說明した英軍の一小部隊は廿九日イタリヤ半島の西南端レジオ市の東南に奇襲上陸を企圖したが、樞軸軍が卽時對策を講じたため以……橋頭堡を確保する企圖のもとに今回の上陸を企圖した樣子で多數合同用の器材を用意してゐた

總動員體制
實現へ邁進
緬甸最高方針

【ラングーン卅一日同盟】ビルマ國家代表バー・モウ氏は獨立以來新國家の最高方針につき、種々を練つてゐたが、このほどその大綱の三大目標にもとづく具體施策に對する指導組織化との兩面を狙ひ『勤勞精神』と『行動』をその指導精神として精進するとともに右
一、第一線の兵力强化
二、統治および戰時民政の確保
三、ビルマの內外兩面に亘るあらゆる重要事業の遂行に對する諸成組織の完成の三點に主力を傾注せんとするものである
しかしてこの國家總動員體制の實現には國民階層の組織化とこれに……

定期敍位

【東京電話】畏き邊りでは從二位伯爵川村鐵太郎氏を正二位に敍せられほか九百七十二名の文武官、華族に對し一日定期敍位の御沙汰あらせられた

宇垣莞爾中將
支那方面艦隊參謀長へ

【東京電話】海軍省公表（一日十二時）本日附左の通り補職發令せられたり
海軍中將　宇垣莞爾
支那方面艦隊參謀長
海軍少將　松永貞市
橫須賀鎮守府參謀長
海軍少將　秋山勝三
舞鶴海軍人事部長兼舞鶴鎮守府人事長
なほ宇垣中將の前任者海軍中將田結穰は軍令部出仕、松永少將の前任者海軍中將醍田利三郎、秋山少將の前任者海軍少將智羅野懸紹は海……

航空局長官
に小松茂氏

【東京電話】遞信省では航空局長官山田良秀氏辭任に伴ふ後任として陸軍司政長官小松茂氏を起用するに決し一日左の如く發令した
陸軍司政長官　小松茂
任航空局長官（一）
航空局長官　山田良秀
依願免本官

海事行政の刷新へ
海事深會掌規定改正

時局の要請に應へるため遞信局は海事行政の整備について研究中であつたが、愈よ一日から海事課の事務分掌規程を左の通り改正し使命の達成に邁進することになつた
新に海事に關する綜合計畫の設定其の他重要政策の企畫事務を掌る企畫係及び計畫造船の完遂を期するため造船關係の諸係を擴充し特に船舶建造資材の確保を期するため第一、二、三資材係を新設し從來の統制係を輸送係及び海運係に分割し、海員係及び海務係を統合して船員係に改めまた航路監督係、同工事係及び轉式無線係の一係……

總動員物資
の交流
大陸鐵道輸送
協議會開く

【新京特電】大陸鐵道の輸送協議會は一日より三日間新京ヤマトホテルに開催、朝鮮、滿洲、華北各鐵道首腦者及び鐵道省並に關係各機關代表者出席の下に十八年度後期及び明年度前期の對日總動員物資及び大陸相互間の交流動員物資の輸送について具體案を樹てる筈

敵性銀行整理
マカッサルの
拂戻し開始

【マカッサル卅一日同盟】海軍民政府管下所在の敵性銀行たるジャワ『西支店』オランダ『八支店代理店』敵印商業『六支店』及び敵印割引『二支店』の四銀行に對する清算は本年四月十八日以來台灣銀行の手で行はれてゐたが、この程一整理を……の中樞とする……船及び計畫修繕の促進を業務の中樞とする
なほオランダ銀行ならびに他地方に於る地方支店代理店分について準備なり次第逐次拂戻し決定とともにわが財政金融の逐次しい進展振りを示すものである

ソ聯外務人民委
員部次長倫敦着

【リスボン卅一日發同盟】ロンドン來電＝ソヴエト外務人民委員部次長マイスキー氏は廿八日夜ロンドンに到着、英國外相イーデンと非公式に會談を遂げたが、さらに卅日首相官邸でチャーチル……

丁抹內閣辭職

【ベルリン卅一日同盟】デンマーク內閣が國王クリスチャン十世に對し辭表を提出したことが確認された

……視察した、さらに十一時五十五分總理官邸における張國務總理の招宴に臨み、滿洲國政府要路と交歡を遂げた
……の巡視を行ひ職員に對し一場の訓示を與へ、ついで同十時廿五分から白蘭在滿國民學校、新京一中を……

總督府辭令（廿八日）

（司政）本府囑　柴田庄太郎
任本府理事官（七）命司政局勤務
遞信書記　佐川復五郎
同　前坂惣次郎
任遞信事務官（七）
鐵道局書記　駒田國光
同　有馬由太郎
同　後藤泰
同　奥村重直
任鐵道局事務官（七）
專賣局屬　福田𣜿
專賣局屬兼稅關監視　西川南治
任專賣局事務官（七）
專賣局技手　黑住一德
任專賣局技師（六）

內務辭令（卅一日）

朝鮮總督府祭務官　鈴木重道
任國幣中社伊佐須美神社宮司（福島縣）
內務中社伊佐須美神社宮司　高松忠淸
任朝鮮總督府祭務官（六等）

消息

◇松岡侑一氏（前羅津府尹、東亞鑛業常務取締役）四日午前八時四十五分京城發東上の途へ
……